伝統の融合 ～ 小倉で息づいた400有余年が織りなす逸品 ～

小倉祇園太鼓 × 小倉織

オリジナル扇子

小倉祇園太鼓

国指定重要無形民俗文化財

1617年、細川忠興公により始められた400年以上の歴史を持つ祇園祭。 全国でも珍しい「両面打ち」の太鼓芸で知られ、京都祇園祭、博多祇園山笠と並ぶ「全国三大祇園」の一つです。

×

小倉織

豊前小倉藩の特産品

江戸時代初期から続く伝統織物。経糸の密度が緯糸の2～3倍という独特の織り方により、 立体的で美しい縞模様を生み出します。「槍をも通さぬ小倉織」と称される丈夫さが特徴です。

① 紫流（紫ベースの縦縞）

② 無彩

③ ロンド無彩

3色展開

小倉祇園祭

本祭り2日間限定

特別販売会ブースにて販売中

一般販売価格

￥8,000 円（税込）

特別仕様

- 小倉祇園太鼓の刻印入り
- 伝統的な根付付き
- 小倉織を使用（専用袋付き）
- こだわりの国内製造

小倉祇園太鼓保存振興会